

笑いと音楽を堪能 道北おとぼけキャラバン

9月10日、町民センターで道北おとぼけキャラバンによる出前音楽演奏プロジェクトが行われました。

参加した児童18名は、ピアノとバイオリンの見事な演奏に感嘆の表情。本物のバイオリンに触れる機会もあり、子どもたちは緊張した面持ちで慎重に弦を弾き、綺麗な音が響き渡ると、達成感に溢れた最高の笑顔を見せました。

今月の道北おとぼけキャラバンの話題は

← 5 ページ 「まちの話題」へGO!

今月の PickUp

語学研修事業成果発表	2
まちの話題	4
地域おこし協力隊通信	8
infomation	10
ダリンのALT 通信	11
保健師さんの健康宅配便	12
図書室だより	13
戸籍だより・編集後記など	14



語学研修事業成果発表

「未来への挑戦『ハワイ英語語学研修』事業」

□本事業の目的について

8月3日から10日までの期間で、「未来への挑戦『ハワイ英語語学研修』事業」が行われました。

中頓別町総合戦略では、外国語教育において中学卒業時には日常会話を行える程度の英語力を身につけることを目指すこととしています。これを達成するため、当町では、こども園から中学校卒業まで切れ目のない一貫した英語教育を行うことができる環境作りに取り組んでいます。今回の語学研修事業はその集大成として位置付けており、身につけた英語力を試す場としてだけでなく、英語圏の文化に触れることでコミュニケーション能力の向上、内面の豊かさ

を高めることを目的としています。

また、この事業を継続していくため、海外に行った経験を仲間と共有し、語学研修の意義を次の学年に伝えていける環境づくりも目指しています。

すでに広報なかとんべつ7月号で事業スタートの記事を掲載してりましたが、今回はハワイでの研修や参加した生徒の感想などをお伝えします。



□ハワイでの研修

今回の主な研修として、ハワイ州都ホノルルでホームステイを行いました。生徒たちは8組に分かれ、それぞれのホストファミリーのもと現地での生活を体験しました。普段通りの生活を一緒に送るファミリーもあれば、ホームステイする中学生のためにダイヤモンドヘッドやワイキキビーチなどハワイの名所などを案内してくれるファミリーもあり、生徒たちは、普段経験することのできない異国の文化を満喫することができました。また、ハワイの郷土料理であるロコモコやパイナップル栽培を行っている土地を見学し、栽培方法やパイナップルを使ったスイーツなど食

べものについても学ぶことができました。

そのほかの研修として、現地大学生との交流が行われました。ワイキキ地区の散策やハワイ大学内の見学などがあり、ホストファミリーとだけでなく現地の方々な人たちと交流することができました。

また、生徒全員で市内の散策もあり、買い物や歴史的建造物の見学を楽しみました。





□今後の取り組み

今回の研修事業のまとめとして、生徒たちが、ハワイの文化や言語、ホームステイ先での出来事を中心に「旅行記」を作成します。また、11月に開催される町民文化祭では研修事業のプレゼンテーションを予定しており、それに向けて生徒たちは放課後だけでなく、自宅での時間も使いまめ作業を行っています。

以下では、生徒たちが研修で感じたこと、学んだことの一部を写真とともに紹介いたします。

研修事業の感想

- ・海外での研修に一緒に行くことで友達同士の絆がより深まった。
- ・食べ物の量が全体的に多かった。
- ・海で遊んだり、ステイ先で普段することのない釣りをすることができた。
- ・現地大学生がフレンドリーに接してくれたのでとても楽しかった。
- ・大学の中に日本庭園のほか、中国や韓国の建物などがあり、グローバルな空間だった。錦鯉を初めて見る事ができた。
- ・バスケットボールなどスポーツを通じた交流もたくさんすることができた。
- ・初めは言葉の違いに戸惑い困ったこともあったが、友達と助け合って乗り越えることができた。



市内施設見学集合写真



市内施設見学の様子



研修最終日、ホストファミリーのベントラーさんとの一枚



ハワイ大学生との交流

障がい者・高齢者等
スポーツレクリエーション大会

8月1日、町民体育館で障がい者・高齢者等スポーツレクリエーション大会が行われました。

レクでは、ゲート通しや輪投げのほか、紙コップでピラミッドを作るリレーや、紙ヒコークの飛距離を競うものなど面白い種目もあり、けが人も出ず、楽しいレクとなりました。



第62回

中頓別町乳牛共進会

8月2日、中頓別町乳牛共進会が開催されました。

共進会では品評会が行われ、たくさんの乳牛がエントリーし、品評の結果最高位として、22か月以下の部門では澤里尚広さん出陳（トップロードクレンヤード ニホロ エーカー）、22か月以上の部門では上道義裕さん出陳（トップロードアイオン シャウト サスピション E T）が選ばれました。



白熱の全日本水風船キヤッチ選手権大会も開催
北緯45度夏祭り&町民スポーツフェスティバル

8月3日、天北線メモリアルパークで、北緯45度夏まつりが開催されました。毎年恒例の全日本水風船キヤッチ選手権大会にはたくさんのチームが出場。風船が割れて水びたしになってもお構いなしで新記録を目指しました。

8月4日は同会場で町民ス



ポーツフェスティバルを開催しました。各自治会から選手を選抜し様々な種目で対決。綱引きや玉入れなど、チームワークが必要なものが多く、選手は一致団結して成績上位を狙いました。



絵本がたくさん

全国訪問おはなし隊

8月6日、中頓別町認定こども園で全国訪問おはなし隊によるイベントが行われました。

今回は、絵本の読み聞かせと絵本をたくさん積んだキヤラバンカーの見学を実施。見学中は絵本が読み放題となっており、子どもたちはわくわくしながら好きな本を探していました。



気合の入った仮装が登場

納涼盆踊り大会

8月13日から2日間、郷土資料館前で納涼盆踊りが行われ、1日目は一般盆踊り、2日目は仮装盆踊りとなりました。仮装盆踊りには、工夫を凝らした衣装でたくさんの町民が参加し、楽しく踊りながら審査員にアピールしました。



今年最後の盆踊り

認定こども園盆祭り会

8月17日、中頓別町認定こども園で盆祭り会が行われました。

子どもたちは浴衣を着て参加、盆踊りのほかにも保護者の協力で風船やおもちゃが当たるお楽しみ会も開催され、子どもたちは、今年最後の盆踊りを楽しみました。



放課後こどもプランイベント

道北おとぼけキャラバン

9月10日、町民センターで道北おとぼけキャラバンによる出前音楽演奏プロジェクトが行われました。

北海道教育大学旭川校から芳賀先生と東京演芸協会から早川きよーじゅが来町し、楽器の仕組みについて曲や漫才を使ってわかりやすいよう解説しました。「こんなこともできる！」と普段使わない方法で楽器を演奏する2人の姿に子供たちは驚きながらもとても楽しんでいました。

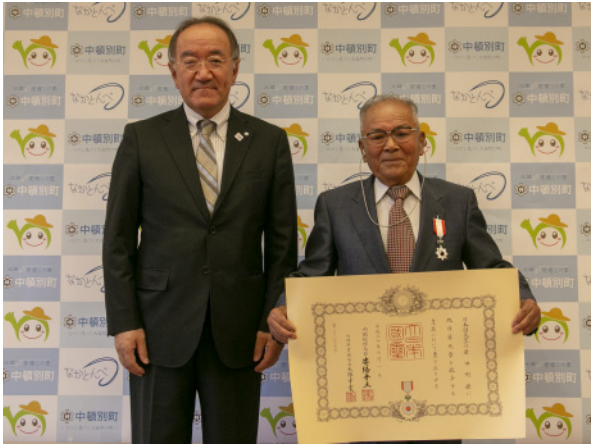


長年地域の発展に寄与

岩田利雄さん叙勲

8月24日、岩田利男(いわたとしお)さんの旭日単光章叙勲式が行われました。

岩田さんは、昭和62年に町議会議員に当選後、5期19年間多方面にわたり地方自治の振興に尽力するとともに、町の監査委員も4年務め、地方自治行政に積極的に参画し、長い間地域の発展に寄与したことから叙勲となりました。



巧みな使い分けで会場を魅了

劇団えりっく

9月1日、認定こども園で劇団えりっくによる人形劇が行われました。

人形劇では、わずか2人の演者が何体もの人形の見事な使いわけを披露し、会場にいた子どもたちは真剣なまなざしで劇を見ていました。



いつまでも健康でいるために

寝たきり知らずの健康講座

9月13日、保健センターで寝たきり知らずの健康講座が行われました。

今回は北海道文教大学の佐美教授と朝日大学の竹島教授により、筋力を維持するための運動の紹介のほか、ストレッチに使えるゴムバンドがプレゼントされました。



盛大に長寿のお祝い

平成30年度敬老会

9月14日、町民センターで平成30年度敬老会が行われました。

式典には多くの方が参加、町長から喜寿の方へ写真が送られました。また、祝宴ではこども園の園児によるダンスのほか、チェロとピアノの演奏も用意され、会場全体を楽しませました。





親子で楽しむ自然体験 森のこども園

9月15日、そうやや自然学校で森のこども園親子ふれあいイベントが行われました。イベントでは、広い敷地を使った散策ゲームや川での生き物探しが行われました。また、おやつとしてチーズフォンデュも提供され、親子で自然を堪能する楽しいイベントとなりました。



交通事故死ゼロを目指して 交通安全町民決起大会

9月28日、役場大会議室で交通安全町民決起大会が行われました。交通事故死ゼロ500日の目標を達成するため、6か条の「交通安全宣言」を参加者の水野秀洋さんにより読み上げられ、誓いを新たにしました。スピードダウンやシートベルトの着用など交通事故をなくすことができるよう徹底していきます。



もしものために確かな備えを 秋季消防演習

9月30日、中頓別消防団秋季消防演習が行われました。演習には25名の隊員が参加し、通常点検、機械点検、操法演習をおこないました。また、小学校裏の川を水源として、模擬火災訓練も実施。何台もの消防車を連動させて水を送り、水源から遠い場所での消火活動に向けた訓練も行われました。

中頓別町の新しい職員を紹介します

9月16日付で中頓別町国民健康保険病院の管理栄養士として藤保 美里（ふじやす みさと）さんが採用されていますが、長期研修参加中のため、研修終了後、広報にて改めて紹介させていただきます。



保健福祉課保健福祉グループ
主任 岡 哲也（10月1日付）
おか てつや



地域おこし協力隊
ながお よしあき
長尾 悦彰（9月1日付）

地域おこし協力隊通信

第6・7号

～全日本水風船キャッチ選手権大会に岡隊員が参加しました！～

地域おこし協力隊は、それぞれの活動（自然学校業務や有害鳥獣業務など）のほかに、町内の行事やイベントに参加したりお手伝いをして、地域の方々と一緒に町づくりに携わっています。

8月4日に行われた中頓別町まちおこしイベント協会主催「全日本水風船キャッチ選手権大会」では、3日夜からの水風船準備に参加し、裏方の準備を経て選手として参加もしていました。今月号では大会に出場した岡隊員の見聞からレポートをしたいと思います。

～人生で最も多くの水風船を作った夏～

8月3日18時過ぎ、メモリアルパークにてイベント協会や地域の方々と一緒に水風船作りが始まりました。火が暮れた時間帯から作成が始まる経緯を聞いたところ、水風船は作り置きをしても何故か勝手に割れてしまうそうです。そのため、大会直前にまとめて作られています。

どのくらいの数の水風船を作るのか聞いたところ、今回は約二千個もの水風船を作成するとのこと。「え、二千個も!？」最初はその個数を聞いて大変驚きましたが、一試合ごとに数十個が消費されるので、過去の大会では途中で水風船が足りなくなる場面もあったそうです。大量に作成する訳も納得の理由です。もしかすると自分が掴む風船も作っているんだなあと思いながら作り始めました。

慣れていない隊員たちは水風船が割れると「わぁ!？」と驚きつつも、濡れながら和気あいあいと作っていました。実は水風船の作成は力や水を入れすぎるとすぐに割れてしまうという、思ったよりも難しい作業でした。そして日付も変わろうかという深夜11時30分、ついに前日の水風船準備は終了しました。会場中央に備え付けられた大プールには水風船がギッシリと浮かんで圧巻の光景でした。

作成もひと段落したその矢先、「さあ、これから練習しますよ～」と声をかけられます。今回自分は役場職員の方と出場する予定なので、そのまま深夜の水風船キャッチの特訓をしました。ですが、8月とはいえ深夜の気温は20℃を下回っています。掴みそこない頭上で割れる水風船は「涼しい、冷たい」を通り越してもはや「寒い」といっても過言ではありませんでした。これも思い出に残る貴重な体験となりました。



水風船を作る山下隊員と加藤隊員

～投げた！掴んだ！！そして割れた！？～

快晴の日差しのもと、総勢26チームで大会が始まりました。他隊員は残念ながら準備や業務が重なり出られなかったため、自分は役場職員とともに4名で団体の部に出場しました。

自分のチームは試合が進むごとに水風船のキャッチ数が5個から9個と伸び、「よし、次はキャッチ二桁数を目指すぞ!」と息巻いた矢先、2個という結果で敗北しました。水風船は少しの衝撃で割れてしまうため、キャッチする以上に投げる側も難しいものでした。来年に向けてリベンジを誓います！

今年は、中頓別の若手チームが優勝し、最後まで盛り上がった大会になりました。このようなまちの一大イベントに協力隊が関わることは、昨冬のしばれ祭りと同様、地域に協力隊を知っていただく絶好の機会です。また、それ以上に協力隊員も地域の一員となって一緒に汗をかき楽しむことが、地域づくりやまちおこしにつながるものだと信じています。



最後は残った水風船を投げて終了！

～なかとんカフェとそうや自然学校のコラボイベントを実施しました！～

なかとんカフェでは、9月11日にそうや自然学校とのコラボイベント「トドマツとハチミツの手ごねソーブづくり」(企画：岡隊員、加藤隊員、北川隊員)を実施しました。

「トドマツとハチミツの手ごねソーブづくり」は加藤隊員が中頓別で手に入る素材を使って考えた手作りの石鹸で、町内でもよく見かけるトドマツの枝葉から蒸留水を作り、石鹸の素、中頓別産のハチミツを混ぜて手ごねで成形。仕上げにラベンダーのドライフラワーやトドマツの葉をトッピングして完成となります。

この日は、9名の参加者と一緒に石鹸作りを楽しみ、クマやハート型など世界に一つだけの石鹸ができあがり好評でした。

トドマツ蒸留水には殺菌効果、ハチミツには保湿効果もある実用的な石鹸ですので、みなさんにもお勧めしたいと思います。

今後も加藤隊員、北川隊員がなかとんカフェに出張して自然体験やクラフトを提供していきますので、よろしくお願いします。

また、そうや自然学校では、カヌーやスノーシューなどのアウトドアアクティビティの他に、「トドマツクラフト体験」「バードコール(鳥笛)づくり体験」など、クラフト体験もお楽しみいただけますので、お問い合わせをお願いします。

お申込・お問合せはこちら

☐電話・FAX (01634-8-3611)

☐メール (souyashizen@ipstar.ne.jp)

☐ホームページ (<http://souyashizen.com/>)



ソーブづくりの様子①



ソーブづくりの様子②

～もうもうの加工体験イベントに参加してみませんか？～

泉隊員が勤める食彩工房もうもうでは、料理・食品の加工体験を通じてものづくりの楽しさを味わいながら、食文化の創造、町民相互の交流、特産品の開発を目指す施設です。

通常のもうもうでは、パンやピザ、チーズやソーセージづくりなどが主な体験メニューとなりますが、月に一度、「家でも簡単につくれる」をコンセプトとして、普段とは違う様々な料理・食品の加工体験イベントを実施しています。

過去にイベントでつくった料理は、カレーとナン、なかとん牛乳を使用したパンやプリン、牛乳豆腐やフローズンヨーグルトなどがありました。

8月には「この夏限定！自由研究お手伝いメニュー」と題して、子どもたちと一緒にチュロスやケンタッキー風ビスケット、ポップコーンづくりを行っています。

体験中、子どもたちは和気あいあいと料理に取り組み、いざ食べるときにはさらに笑顔がはじけていました。普段は購入しているものを自分で作り、そして味わう料理はおいしさも格別です。また、最後は笑顔で「またきます！」と言って皆さん帰られました。加工体験を通じた新たな体験、楽しさを伝える事ができたと思い、とてもやりがいを感じる瞬間でした。

もうもうではパンやピザなどの通常体験メニュー以外にも、作ってみたいものがあればぜひご相談下さい。皆さまのご来館をお待ちしております。お申込・お問合せはこちら⇒電話・FAX (01634-6-2211)

※9:00～17:00 月・火曜日定休となります



ポップコーンづくりの様子①



ポップコーンづくりの様子②

ブログ - Facebook

「中頓別町地域おこし協力隊」では、日々の活動や生活の様子を発信するブログと Facebook ページを開設しています。是非ご覧ください。



9 「地域おこし協力隊ブログ」は、役場ホームページからもアクセスできます。

公的年金には3つの種類があり、日本国内に住所のあるすべての人の加入が義務付けられています。どの年金制度に加入するかはその人の働き方により決まっています。

①国民年金

日本国内に住む20歳以上60歳未満の全ての人加入するもので、老齢・障害・死亡により「基礎年金」を受け取ることができます。

国民年金には3種類あり、どの制度に加入するかによって保険料の納め方が異なります。

第1号被保険者：農業従事者、学生、フリーター、無職の方などが対象。

第2号被保険者：厚生年金保険の適用を受けている事業所に勤務する方が対象。

第3号被保険者：第2号被保険者の配偶者の方で20歳以上60歳未満の方が対象。

ただし、年間収入が130万円以上で健康保険の扶養になれない方は第1号被保険者になります。

②厚生年金

厚生年金保険に加入している人は、厚生年金保険の制度を通じて国民年金に加入する第2号被保険者に分類され、国民年金の給付である「基礎年金」に加えて「厚生年金」を受けることになります。

③共済年金

共済（組合）制度は、国家公務員・地方公務員・私立学校の教員などで勤務する人。

共済組合には、健康保険と同様の給付を行う「短期給付」と年金給付と同様の給付を行う「長期給付」があります。

付加年金 国民年金基金 確定拠出年金 (個人型)	厚生年金	共済年金
国民年金 (基礎年金)		
第1号被保険者	第2号被保険者	第3号被保険者

詳しく知りたいとき、わからないことがあったときは稚内年金事務所（0162-74-1000）もしくは日本年金機構ホームページをご覧ください。



ダリンの ALT 通信

Name: Jacqueline Rae Witwicki

Hometown: Pittsburgh, Pennsylvania, USA

Date of Birth: September 6, 1996

Hobbies: Hiking, Ikebana, Ice Skating

Favorite Japanese Food: Okonomiyaki (Osaka-style)

Future career after being an ALT: work for the United Nations (UN)

What do you do in your free time?: Cooking, Studying Japanese, Explore Japan

Where in Japan would you like to visit? : Aomori, Osaka, Hiroshima

What previous knowledge of Hokkaido did you have? : mountainous, beautiful nature, and MANY cows!

What do you want to do/see in Hokkaido? : Skiing, see Steller's sea eagles

- ・名 前 ジャクレンウィットウィキ
- ・出 身 アメリカ ペンシルバニア州 ピッツバーグ
- ・誕生日 1996年 9月 6日
- ・趣 味 ハイキング、生け花、スケート
- ・好きな日本料理 関西風お好み焼き
- ・ALTの後にはどんな仕事に就きたい? 国際連合の本部で働きたい
- ・休日は何をしていますか? 料理、日本語の勉強、日本について調べる
- ・今まで行った中で好きな日本の都市は? 青森県、大阪府、広島県
- ・ここに来るまで北海道はどんなイメージでしたか?
山や美しい自然、そして牛がたくさんいる
- ・北海道で何を見たり聞いたりしたいですか?
スキーをしたりオオワシを見たりしたい

ジャクレン先生からのメッセージ



Hello everyone!

My name is Jacqueline Witwicki. I'm the new ALT in Nakatombetsu.

I'm American and I am from Pittsburgh Pennsylvania.

I enjoy Ikebana, hiking, and fishing. While here I want to learn how to cook Japanese food, climb Mt. Rishiri, and become a better teacher.

I hope to make many friends in Nakatombetsu. Nice to meet you!

皆さんこんにちは!

私の名前はジャクレンウィットウィキです。アメリカのペンシルバニア州のピッツバーグ市に住んでいました。生け花とハイキングと釣りが好きです。

中頓別にいる間に、日本料理の作り方を覚えたいと思います。利尻富士に登ってみたいです。より良い教師になりたいです。

中頓別町でいろいろな人と仲良くしたいです。よろしくお願ひします。

尿酸つてなんだろう

先月の保健師さんの健康宅急便では、「腎臓の機能」についてお話ししました。今回は「尿酸」についてお話しさせていただきます。と思います。

□尿酸つてなに？

尿酸は食べ物には含まれておらず、体の中で細胞が入れ替わる際に発生したり、食べたものに含まれているプリン体が肝臓で分解される際に発生します。尿酸は血液に溶けて腎臓に運ばれ、主に尿として排泄されます。

□血液検査の基準値は？

尿酸は中頓別町特定健診の検査項目です。尿酸の基準値は7.0mg/dLです。これは尿酸が血液に溶けることができる限界の値です。これ以上高く

なると、溶けきることのできなかった尿酸が血液中で結晶化してしまいます。これが体の中を循環することで血管を傷つけ、動脈硬化を引き起こす要因となったり、関節に沈着することで炎症をおこして痛風を引き起こします。

□尿酸値が高くなると

痛風は男性に起こりやすく、足の親指の付け根などの関節に発作的な強い痛みを感じる病気です。また結晶が腎臓に溜まって炎症が起きると、腎臓の働きが悪くなり、痛風腎と呼ばれる状態になります。さらに尿酸が固まった結晶ができることで尿路結石となったり、結石が尿管を傷つけ、お腹や背中が痛くなる、血尿が出るということもあります。

痛風になる人は高血圧、高血糖といった生活習慣病などを抱えていることが多いため、悪い要因が重なって血管への負担も大きくなります。

□尿酸値を適正に保つために

尿酸の排泄を悪くする要因は体質のほかに「肥満」があげられます。肥満になると体内で血糖を下げるインスリンがたくさん分泌され、効きが悪くなることで結果的にインスリンが余りがちになります。インスリンは尿酸の排泄を邪魔するため、高尿酸になりやすくなってしまうです。太っている人はまずやせることが一番効果的です。果物やはちみつ、甘い清涼飲料水は、体内で尿酸の合成を促進してしまうので注意が必要です。プリン体はレバー、ホルモ

ンなどに多く含まれ、過剰にとると体の中で尿酸を作り出します。またプリン体は水に溶けやすい性質のため、煮る、ゆでる、蒸すことで摂取量を抑えることができます。

水分をたくさんとって尿の量を増やすと、尿酸を体の外に排泄しやすくなります。

ひじき、わかめ、こんに

ぶ、大豆、ゴボウ、サツマイモ、里芋、きのこ類を食べることで、尿をアルカリ化させます。そのため尿酸が尿に溶けやすくなり、排泄を促すことで高尿酸を抑えることができます。

左記の痛風セルフチェックや健診結果について気になる方は、保健師・栄養士までいつでもご相談ください。(6・19995)

痛風セルフチェック

- 男性である
- 30歳以上である
- 太っている
- 外食やコンビニ食が多い
- 食事の時間が不規則
- アルコールをよく飲む
- ジュースや清涼飲料水をよく飲む
- 甘いものを好む
- ストレスが多い
- 家族や親せきに痛風の人がいる

痛風のなりやすさを見るセルフチェックです。10項目の中で5つ以上当てはまると痛風を発症する危険が高いといえます。

図書室だより

一般書

『下町ロケット ゴースト』

著：池井戸 潤 小学館

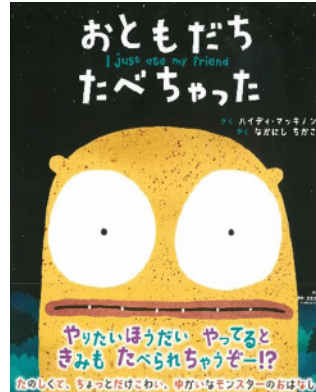


大きな挫折を味わってもなお、前に進もうとする者たちの不屈と闘志とプライドが胸を打つ！
大人気シリーズ最新刊！！

児童書

『おともだち たべちゃった』

著：ハンディ・マッキノン 潮出版社



やりたい放題やっている君も食べられちゃうぞー!!
楽しくて、ちよっとだけかわい、ゆかいなモンスターの
おはなし

新着図書 (8月20日現在)

一般向け図書

『ウォーターゲーム』
『青嵐の坂』
『ののほな通信』
『六月の雪』
『海を駆ける』
『ロンリネス』
『万引き家族』

吉田 修一
葉室 麟
三浦 しをん
乃南 アサ
深田 晃司
桐野 夏生
是枝 裕和

児童向け図書

『浦島太郎が語る浦島太郎』 クゲ ユウジ
『おばけとかくれんぼ』 新井 洋行
『うちのウッチョパス』 のぶみ
『パンダのあかちゃんおとと』 まつもと さとみ
『たんぽぽのおかあさん』 こんの ひとみ
『フェルムはまほうつかい』 スギヤマ カヨコ

※その他、多数の新着図書が入りました。
貸出中の場合は予約可能です。ぜひご来室ください。

新着図書 (9月20日現在)

一般向け図書

『凡人の怪談』 工藤 美代子
『火のないところに煙は』 芦沢 央
『猫はしっぽでしゃべる』 田尻 久子
『島のエアライン (上・下)』 黒木 亮
『噛みあわない会話と、ある過去について』 辻村 深月
『人の名前が出てこなくなったときに読む本』 松原 英多

児童向け図書

『ウシクルナ!』 陣崎 草子
『いいからいいから⑤』 長谷川 義史
『兄ちゃんは戦国武将!』 佐々木 ひとみ
『ぼくのなまえはへいたろう』 灰島 かり
『サブキャラたちの日本昔話』 齊藤 洋
『みえるとかみえないとか』 ヨシタケ シンスケ

※その他、多数の本が順次入荷しています。
是非、お気軽にご来室下さい。
また、読み終えた本は早めの返却をお願いします。

【お願い】 図書室から借りたままになっている本はありませんか？
次に借りたい人が待っています。できるだけ早めの返却をお願いします。

It is good that we have lived in Nakatombetsu
and we would like to live there for long.

— 住んでいてよかった これからも住んでいたい —

やまなみ吟社 八月例会

ライダーにえぞにう千本天北路
武田 雄峰

孫の手が少しひやりと夜の秋
東海林 海峯

鮎雲尾のなき魚泳ぎおり
高橋 妙子

向日葵や地平に沈む夕日追ふ
峰友 緑恵

通り雨過ぎて秋めくもの残す
平田 栄珠

炎天下長く待たさる赤信号
山崎 静女

供養幡かかげ仏間の盆用意
高橋 恵翠

やまなみ吟社 九月例会

アイヌ名の駅次々と蕎麦の花
武田 雄峰

朝露を飲みほし生きる鉢の木々
東海林 海峯

秋うらら風の気分で旅に立つ
高橋 妙子

主位まぬ庭の露草光りおり
峰友 緑恵

秋風に軽く押されし乳母車
平田 栄珠

秋日和主治医やさしと夫に説く
山崎 静女

コスモスや好みの変わる人ありし
高橋 恵翠

戸籍だより

8月1日～9月30日受付分
(公開にご了承いただいた方のみ
掲載しています)

おくやみ

字中頓別 櫻田 昭一さん
(91歳8月6日)

字中頓別 柳澤 チエ子さん
(99歳8月8日)

字中頓別 向中野 弘さん
(85歳8月12日)

字中頓別 田辺 ナツさん
(79歳8月15日)

字中頓別 坂本 丈夫さん
(85歳8月17日)

字中頓別 杵澤 ユキさん
(95歳8月18日)

字中頓別 長谷 行雄さん
(85歳8月24日)

字中頓別 上道 勝幸さん
(67歳8月29日)

えんぐみ

字中頓別 (8月15日)
北村 昭裕 さん
阿部 千代美さん

字中頓別 (8月19日)
立花 慎吾さん
只野 晴香さん

うぶごえ

字中頓別 ^{ふじいかなた} 藤井 奏くん
(俊哉さんの子9月4日)

人のうごき

(平成30年8月31日現在)

世帯 886(-10)
人口 1,729(-18)
男 858(-9)
女 871(-9)

(平成30年9月30日現在)

世帯 886(±0)
人口 1,728(-1)
男 858(±0)
女 870(-1)

()内は前月対比

編集後記

●北海道胆振東部地震から早くも一か月が経ちました。幸い当町では停電の影響のみにとどまりましたが、避難所生活を送られた方もおり、改めて災害への備えの重要性を感じました。北海道は災害が起こりにくいとよく耳にしますが、もしもの時に備え、各ご家庭でも地震、停電、雪害などが起きた際どう対応するか、ぜひ話し合っただければと思います。

【広報担当 A】

広報なかとんべつ 9・10月合併号 Vol. 706

【発行】 2018年10月10日

【編集】 中頓別町総務課政策経営室 〒098-5595 北海道枝幸郡中頓別町字中頓別172-6

TEL 01634-6-1111. FAX 01634-6-1155

HP <http://www.town.nakatombetsu.hokkaido.jp> e-mail koho@town.nakatombetsu.lg.jp

【印刷】 有限会社 天北印刷工業

*この広報誌は再生紙を使用しています。